

家庭内無線 LAN の基礎（下）

◆ソフトの指示に従って設定

前回、家庭内無線 LAN の導入に必要な基礎知識を解説しました。今回は、無線 LAN ルーターの設定にトライします。LAN やネットワークの設定は難しいというイメージがあるかもしれませんが、実際は専用ソフトを使うので簡単です。ただし、ソフトが使えないケースもあるので、接続の仕組みも理解しておきましょう。

★家庭内無線 LAN とは、親機である無線 LAN ルーターに対し、子機であるパソコンやプリンターなどを無線で接続するものでしたね。また、無線 LAN とインターネットを中継（接続）するのも、無線 LAN ルーターの重要な機能だと解説しました。

インターネットへの接続設定には、接続用のユーザー名とパスワードを利用します。インターネットサービスプロバイダー（ISP）との契約時に送られてくる書面に書かれています。手元にない時は、ISP に問い合わせましょう。

さて、パソコンを使った設定ですが、NEC プラットフォーム製の無線 LAN ルーターには「らくらく無線スタート」、バッファロー製には「AOSS」というメーカー独自の設定機能が用意されていますので、これを利用します。いずれもソフトをパソコンにインストールすれば、あとはソフトの指示に従って操作すると無線通信ができるようになります。

バッファロー製品には、スマートフォンで設定できる「AOSS2」という機能もあります。

各製品とも分かりやすい設定マニュアルが付属していますので、その通りに設定すれば難しいことはありません。

ただし、手順をきちんと読み、一手順ごとに説明画面と実際の状態が同じになっているか確認しながら作業をしてください。これを怠ると、思わぬトラブルを引き起こしてしまうことがあるためです。

★次は、インターネットに接続します。各社共通で、パソコンのブラウザソフトを使って無線 LAN ルーターの設定画面を開いて行います。なお、下の図では NEC プラットフォーム製の「WG1800HP」を例に解説していますが、バッファロー製も基本的な設定手順は同じです。

パソコンからインターネットが使えるようになったら、基本設定は完了。あとは、別のパソコンやプリンター、スマートフォン、タブレットなどを接続しましょう。スマートフォン、タブレットは、接続用のアプリを利用すると自動接続ができます。

また、プリンターによっては「らくらく無線スタート」や「AOSS」に対応する製品がありますので、その場合は自動接続ができます。非対応なら、「WPS」という機能がないか確認しましょう。これは、無線 LAN の標準仕様として無線通信の自動設定のために提供されています。

自動接続できない場合は、手動で接続しましょう。必要なのは無線 LAN ルーターを識

別するための「SSID（ネットワーク名）」と、接続に必要な「暗号化キー（パスワード）」。
これらは、無線LANルーターの背面や底面のシールに書かれています。

手順は、子機側から接続したい「SSID」を探して選び、「暗号化キー」を入力。これで、接続できます。なお無線LANは一度、接続設定をするとそれを記憶し、次回以降は自動で接続してくれます。手動での接続方法は、街中の公衆無線LANスポットに接続するなど、いろいろなシーンで役に立ちますので、ぜひ覚えておいてください。

(ライター・小野 均)

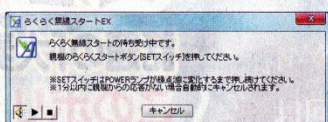
無線LANの導入手順 (WG1800HPの場合)

1 接続設定用ソフトをパソコンにインストール



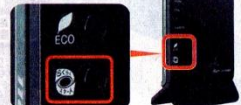
無線LANルーター付属のCD-ROMをパソコンにセットし、設定用のソフトをインストールする。「WG1800HP」の場合は、「らくらく無線スタートEX」をインストールします」をクリックしてインストールする

2 パソコンと無線LANルーター間を無線接続



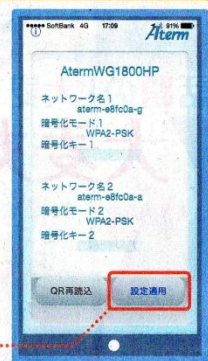
「らくらく無線スタートEX」を起動すると、音声による操作案内が始まるので指示に従う。付属のマニュアルを見ながら設定しよう

案内に従って、本体の「らくらくスタート」ボタンを押す。離すタイミング（ランプの点灯状態）はマニュアルで確認



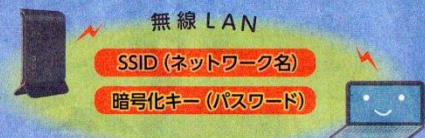
スマートフォンやタブレットで接続

iPhone、iPad、アンドロイド端末向けに接続用のアプリが用意されている。アプリを起動し、製品と一緒に入っているQRコードをカメラで撮影すると設定情報を取得。「設定適用」をタップすると自動接続できる。設定手順の詳細は、付属のマニュアルに詳しく解説されている



タップ

無線LANへの接続の仕組み



無線LANルーターの識別名が「SSID」。正しい「暗号化キー（パスワード）」を入力すると無線接続でき、無線LANに参加できる

接続したい「SSID」を選び、「暗号化キー（パスワード）」を入力して接続する (iPhoneの例)



グラフィック・なかのりか

朝日新聞てく的生活入門 (2014.08.30付) より転載